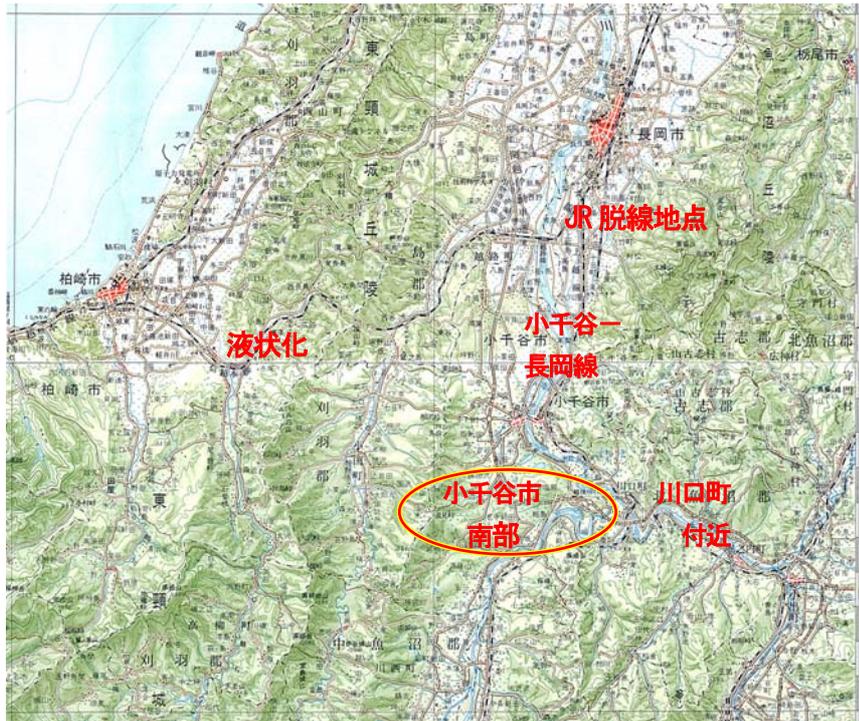


○ 小千谷市南部



国土地理院 1:200,000 地形図【長岡】【高田】使用



国土地理院 1:50,000 地形図【小千谷】使用



主要地方道川口塩殿線 路肩の崩壊。  
蛇行しながら流下する信濃川の攻撃側斜面で発生している。河川沿いの斜面は表層崩壊し、未風化部分が剥き出しになっている。  
矢印の方向は地層面の走向であり、地層面と直交する面から剥がれ落ちている。地山は緩み、節理面は開口している。  
滑落崖からの湧水は認められない。  
地質は、中新統に属する川口層。岩質は砂質泥岩と泥質砂岩との互層。  
スケール: ポールの長さは2m。



前出の現場, 反対側から撮影したもの。  
崩壊土砂および倒木は、信濃川の流路を半分程度塞いでいる。  
滑落崖はやや拝み勾配(ほぼ走向と直交方向であるため)。オーバーハングしている。  
スケール: ポールの長さは2m。



主要地方道小千谷十日町津南線  
(小千谷市池ヶ原付近)

ブロック積み擁壁の崩壊。



主要地方道小千谷十日町津南線  
(小千谷市池ヶ原付近)

ブロック積み擁壁の崩壊。  
上の写真を反対方向から望む。



小千谷市池ヶ原  
日本道路公団山本山トンネル付  
近

道路を巻き込んだ斜面の表層崩壊。